

タイトル	「何事にも自分の考えを持ち、主体的・意欲的に取り組み、思いを表現できる子」をめざして
がっこうめい 学校名	四條畷市立くすのき小学校

取組みの概要

1 研究授業の取組み

研究主題を「自分で考え、思いを豊かに表現できる授業～伝え合う活動～」とし、

◎安心して自分の思ったことや、考えたことが出せる関係づくり

◎授業の基礎・基本である「話し方や聞く姿勢」が身に付く授業づくり

◎思考の幅を広げるため、児童間での意見交換を活発にする授業づくり

◎様々な意見を受け入れ、子ども同士のつながりが深まる授業づくり

を大切にした取組みを行ってきました。国語の話し合い活動では、タブレットを使って自分の考えを発表したり、話し合いで使うとよい言葉を意識して交流したりするなど、伝え合う力の育成をめざしました。

2 自主学習の取組み

主体的・意欲的に取り組む子の育成をめざして、全学年で「自主学習」に取り組んでいます。

毎月、特によく頑張っている、みんなのお手本になる児童の自主学習ノートを選び、職員室前の自主学掲示板に掲示しています。全校集会で表彰することで、表彰された児童だけでなく、全児童の学ぶ意欲の向上にもつなげています。また、学力向上部より「家庭学習通信」を定期的に発行し、保護者と児童に向けて自主学習のアイデアを紹介しています。



3 読書教育の取組み

朝の時間（月・水・金）、読書活動に取り組んでいます。さらに朝の時間や図書室の時間、休み時間や家庭で読んだ本を読書ノートに記録し、自分がどんな本をどれだけ読んだかを記録しています。たくさん本を読んだ児童については、朝日新聞に掲載されたり、校内でも表彰を行ったりしています。図書委員会の学期ごとのイベント（おみくじ企画、福袋企画）も活発で、進んで読書する児童がたくさんいます。

4 ステップアップ学習

朝の時間（火）、「カクトレ」を利用して「書くこと」の力を育てています。各学年の課題に応じた内容で、文章を書くことに抵抗感を減らしたり、自信を持てたりすることで、研究主題である「自分で考え、思いを豊かに表現できる」児童の育成をめざしました。